

2020年4月16日（木）

生徒・保護者の皆様へ

米子松蔭高等学校 人権教育推進部

### 新型コロナウイルス感染症に対する対応について

～人権への配慮の観点から～

春風が心地よい季節となりました。例年ですと、新しい年度のスタートに心躍らせ、新入学や進学、部活動練習の中で、お子様、保護者様ともまっすぐに目標に向かい、充実した日々を過ごしておられたことでしょう。しかしながら、本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ご不安な毎日をお過ごしのことと思います。本校も、政府の要請を受け、3月は臨時休業とし、4月も生徒の皆さんの安全と学習の継続に配慮しながら、教育活動を再開しております。

この感染症においては、未知のウイルスという恐怖から、地域における対応が異なり、またその対応をめぐるさまざまな意見が飛び交い、誰もが不安を拭い去ることができない状況となっています。SNSでは、特定の国や地域の人に対する誹謗中傷や、根拠のない差別的な書き込みが見られます。また、感染を拡大させる原因になったとされる人びとや関係機関への抗議や意見にとどまらず、誹謗中傷や個人の特定、脅迫的な内容までみられるという報道がなされています。

私たちが闘わなければならないのは感染症そのものです。政府が緊急事態宣言を出した7都府県を中心に感染経路不明者がここまで増大しますと、原因を誰かのせいに帰することがあってはなりません。感染を拡大させる原因となったとされる人々や関係機関の人々はすでに痛みを伴う責めを自ら受けているはずで、SNS上の誹謗中傷など、間違った感情的な情報にまどわされないよう落ち着いて行動しましょう。

すでに生徒・保護者の皆様には、「緊急事態宣言を受けての本校の対応について」のプリントを配布いたしました。この中で、「緊急事態宣言により感染拡大傾向にあるとされた地域から4/8以降に移動した生徒は、移動日を含めて2週間の自宅待機とし、体調に問題がなければ翌日に登校を認めます」としています。これは、感染防止対策を徹底するための必要な措置でありますことを今一度ご確認頂き、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。今後、生徒の皆さんだけでなく、本校教職員も同じ措置をとります。自分とともに、他の人の立場も尊重して、安心して過ごせる学校を作りましょう。一人ひとりがかげがえのない大切な存在と考える人権尊重の精神を忘れることなく、お互いへの思いやりの気持ち、優しい声掛けによる支え合いが、特にいまは大切なときと考えて行動しましょう。

【生徒の皆さんへ】

新型コロナウイルス感染症に対する対応～人権尊重の観点から～

気を付けるべきことは？

OSNSなど、特定の国や地域の人に対する<sup>ひぼうちゅうしょう</sup>誹謗中傷や、根拠のない差別的な書き込みに注意しましょう。

身近な人と確認しあったり、科学的に考えたりすることで、間違った情報にまどわされないように落ち着いて行動しましょう。

○あなたの周りで不安な気持ちを抱えている人を見かけたら、優しく声をかけるなど、みんなで一緒に支えてあげてください。

○もし自分自身の心が傷ついたり、周りで困っている人がいれば、決してひとりで抱え込むことなく、ためらわず、ご家族、学校の先生に相談してください。